

# 第4号 市小公連だより



## 筑紫野市小地区公民館連絡協議会

■発行元 筑紫野市小公連事務局

■編集者 事務局長 福地 宗一

■発行責任者 会長 森田 陽子

生涯学習課 佐々木泰博

〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南1-9-3 生涯学習センター内 Tel番号092-918-3535

平成26年度筑紫野市小地区公民館連絡協議会「市小公連」の定期総会が5月17日、多数のご来賓のご臨席を賜り盛大に行われました。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

2

平成26年度の市小公連の【重点目標】を定め、意を新たにしているところです。

- ① 館長会・主事会の開催
- ② 小公連コミュニティ準備検討委員会の発足、活動推進

族の進行、大震災、豪雨災害による青少年犯罪、孤獨死、育児放棄、尊属殺人等の事象に見られるように、私たちを取り巻く社会情勢は目まぐるしく変化しています。

希薄化し、地域の「絆」が弱まっており、これまで地域で解決できていた課題に充分対応することが困難になってきています。

このような中で多様かつ複雑化している地域課題に対応できる地域づくりや人づくりの拠点として、一番身近な公民館に寄せられる期待と役割は大きいものがあります。

また、地域における相互の信頼関係や地縁血縁関係が希薄化し、地域の「絆」が弱まっており、これまで地域で解決できていた課題に充分対応することが困難になってきてています。



筑紫地区 永岡公民館館長  
常任理事 植 五男



「身近な公民館にいっおい人を集めよう」

### 平成26年度市小公連事業方針・重点目標

事業方針

小地区  
公民館社会情報やそれぞれの地域の特性を活かした  
コミュニティ(まちづくり)の活動拠点として推進

重点目標

◆ 生涯学習の推進  
◆ 総合的なまちづくりの視点に立った公民館活動

まちづくりの視点をもった  
公民館活動の推進

研修会・学習会の充実

- ① 館長会・主事会の開催
- ② 小公連コミュニティ準備検討委員会の発足、活動推進

- ① 推進大会における参加者拡大の取り組み
- ② 避難所としての公民館のあり方検討



# 中小地区公民館館長・主事等研修会開催

筑紫野市で実際に公民館長・主事を経験した4名の講師による実践報告を中心に、平成26年度の新任館長・主事等研修会が開催された。

6月14日13時30分より生涯学習センター視聴覚室において平成26年度筑紫野市小地区公民館館長・主事等研修会が開催された。92名の参加者があり熱心に研修が実施された。

研修会の趣旨は、今年度の小地区公民館の館長・主事等の方々に対し、公民館の果たす役割や館長・主事等の役割、特に実践的な公民館活動についての研修を行った。講師の方々は次の通り。

①美しが丘北公民館  
館長 内野 優 様  
②昭和公民館主事・二公連主事会  
会長 福地 宗一 様  
天神公民館主事 長藤 忠 様  
湯町公民館主事 井手 文子 様  
社会教育主事 亀井 美和 様  
「館長・主事の役割、実践的な活動内容等」というテーマで、まず、亀井様から、公民館長・主事の基本的な



講師の方々は次の通り。  
方を講師としてお迎えし、即、現場で役に立つ実践的な活動内容について研修を行った。



方を講師としてお迎えし、即、現場で役に立つ実践的な活動内容について研修を行った。

役割について、次に、内野様から館長としての実務経験談を、最後に福地様から二日市小公連主事会の取り組み、長藤様・井手様から、主事としての実務経験談を話していただいた。講演終了後、亀井様の司会で講師の方と参加者の間で、館長・主事のより具体的な取り組み方法等、熱心な質疑応答が行われ、諸連絡の後、15時30分に終了した。



## 小公連コミュニティ準備検討委員会

### 目的

本会は、筑紫野市のコミュニティづくり推進に伴い、理事会の諮問委員会として筑紫野市小地区公民館連絡協議会の組織・運営・事業・経理等を検討し理事会に答申することを目的とする。

### 組織

△委員長	1名(会長兼務)
△委員	6名(会長以外の役員より選出)
	・副会長 内野 優 (筑紫)
	・副会長 中島 妃佐子 (山口)
	・事務局長 福地 宗一 (二日市)
	・会計 金丸 正憲 (筑紫)
	・常任理事 藤井 信義 (山家)
	・常任理事 植 五男 (筑紫)
△参 与	3名(コミセン館長より選出)
	・館長 横山 勢司 (御笠)
	・館長 久原 寛 (筑紫南)
	・館長 藤根 隆治 (二日市)
△オブザーバー	1名(市民協働推進課)

### コミュニティ準備委員会検討項目

#### 組織

- ・理事の選出: 7地区毎の理事配分数
- ・5役の選出: 選出数及び配分要領
- ・参与の選出: 選出数

#### 運営

- ・市小公連及び地区小公連の運営要領

#### 事業

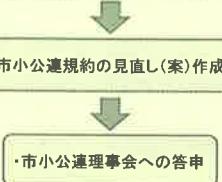
- ・各地区毎の事業分担要領(特に、新規コミュニティ地域)

#### 経理

- ・市小公連への会費、市補助金等の分担、配分額

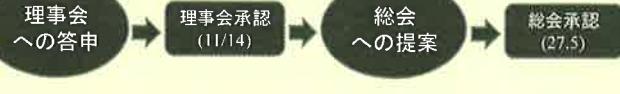
筑紫野市  
コミュニティ構想

市小公連、地区小公連への  
補助金交付制度等



### 推進スケジュール<26.3~10>

3月	5月	7月	9月	10月
第1回 (3/20 10:00)	第2回 (5/23 13:30)	第3回 (7/25 15:30)	第4回 (9/26 13:30)	第5回 (10/24 13:30)
□コミュニティ 準備検討委 員会の発足	□組織検討	□事業検討	□小公連規約 改正案検討	□小公連規約 改正案完成
□検討項目	□運営検討	□経理検討	□その他	□理事会答申 検討
□今後の会議 の進め方	□小公連規約 見直し検討	□小公連規約 見直し検討	□その他	□総会提案 検討
□その他	□その他	□その他	□その他	□その他



# 小公連「ミコニティ準備検討委員会発足

今年度の重点目標に示されている小公連「ミコニティ」づくりに対応し、活動を開始している。筑紫野市で推進中の「ミコニティ」づくりに対応して、小公連としての組織・運営・事業・経理等を検討し理事会に答申することを目的に、10名の検討委員及びオブザーバーが参加して、現在の規約等の見直しを進めている。10月までに答申案を完成し11月の理事会で承認を得る予定。今後、総合的なまちづくりの視点に立った公民館活動を円滑に推進するための基盤になる小公連活動に求められる期待と役割は、益々大きなものになつており、そのためにも不可欠の取り組みと位置付けている。

# 湯町公民館

《公民館事業》

主な事業は「夏祭り」

「敬老祝賀会」「体育

祭」「防災訓練」「公

民館まつり」「人権問

題研修会」「餅つき大会」等があります

が、特に夏祭り、餅つき大会はとても盛り上がりります。

《公民館主催行事》

「フリーマーケット」「七夕会」「魚のつかみ取り」「土曜クラブ」「そらめん流し」「夏休み卓球教室」「ま

回せんざい会」また

25年度からBGレンジャーとして「お泊り合宿」を行っています。

《サークル・教室》

「湯遊クラブ」「ゆまつっこサロン」「老人会カラオケ・囲碁」「クラブ・麻雀クラブ」「女性部ストレッチ」「皇球クラブ」「湯町太鼓」「水彩画・書道・硬筆」「コラス・そろばん」「タップダンス・フラダンス・俳好会」



## 《湯町の概要》

湯町公民館は、筑紫野市の南西、二日市温泉街の中心に位置し、世帯数約1,600世帯、人口約3,500人の自治公民館です。公民館は、館長・主事・運営委員等で組織運営され、赤ちゃんからお年寄りまで気軽に誰もが利用でき、人にやさしい安全・安心のまちづくりを目指し、活動しています。※ホームページ <http://yumachi.sunnyday.jp>

《公民館主催行事》



夏祭り温泉通り歩行者天国



お泊り合宿(カレーの夕食)



嬉しい湯遊クラブ(サロン)



公民館避難訓練(担架)

# 古賀公民館

【公民館・サークル・教室】

シニアアソサロン

グリーンクラブ

卓球クラブ

詠曲クラブ

民謡教室

囲碁クラブ

婦人会

などが利用しています。

区の行事では、夏祭り、

敬老会、子供会のおよど

餅つき大会等に利用し、ま

た色々な団体が集会などに

利用しています。

現在の公民館の設備を更に整え、活動も活発且つ充実化して新たな取り組みも増

やし、多くの方が利用でき

る公民館を目指しています。

左の写真は、昨年の暮れ区

に整え、活動も活発且つ充

実化して新たな取り組みも増

やし、多くの方が利用でき

る公民館を目指しています。



天拝坂螢まつり 6/7

# 地域トピックス

木タルの飛

び交う頃とな

り、今年も天

まつりが開催されました。

小学生達の手作りによる約

200個のあんどんが初夏の宵

を仄かに照らし約千人の来

場者は夕闇

皆様の応援を頂き、「市小公連だより」も2年目を迎えることが出来ました。

今回からより見やすく、読みやすくなるため、報誌にリニューアルしています。

編集室一同今年も頑張ります。

多くの方に伝えるため、

よろしくお願いします。

現在、古賀区内には400近くの世帯があり、千百人近くの人が住んでいます。この公民館は目の前には大きな池があり、横には広場を擁し、風光明媚な所で、駐車場も広く整備され、色々な催し事に利用されています。沢山の方が利用して、多くの方の出入りがあります。

## 編集後記

皆様の応援を頂き、「市小公連だより」も2年目を迎えることが出来ました。今回からより見やすく、読みやすく、親しみのある広報誌にリニューアルしています。小公連の情報を少しでも多くの方に伝えるため、編集室一同今年も頑張ります。よろしくお願いします。